第160回 東葛しぜん観察会

夏の自然わくわくたんけん

野坂みよ（松戸市）

日　時：2019年7月28日（日）13～15時　天気：曇～晴
場　所：21世紀の森と広場（パークセンター～みどりの里）（松戸市）
参加者：58名（内 子ども25名）、指導員13名＋パーク2名＋友の会他4名

「夏の自然わくわく探検」は、松戸市「21世紀の森と広場」パークセンターが夏休み期間中に公園内で実施するイベント「自然展2019」（展示コーナー・催し物・体験講座）に組み込んでもらい、開催しました。今年は、梅雨が長引き、日照不足などから草花の開花の見通しもつかず、ポイントの選定や看板の内容も工夫が必要でした。また数日前から台風６号の影響が大いに心配され、当日も朝方雨が降っていましたが、７時前、天気予報を頼みに予定通り開催する事を決断しました。10時から担当者による「たんけん」ポイントの看板や黄色のバンダナ設置、11時から指導員全員による下見観察、通路の危険箇所の再確認など蒸し暑い中で頑張りました。昼頃からは日差しもあって、関係者の熱中症の危険も増したので、パークセンターからの指導もあり、早めの休憩、小まめな水分補給を注意しあい、各ポイントの配置につきました。

参加者は、台風の影響から出足が心配されましたが、「夏の自然たんけんカードを手にマイペースで８カ所のポイント巡り、自然を観察し、各ポイントで自然を体験していただきました。心配が多い今年の「たんけんラリー」でしたが、無事終了出来てホットしました。

＜各ポイント担当者からの感想・意見＞

○　受付：ポスター・チラシに「随時受け付け」と明記するとよい。
○　草花あそび：オオバコ相撲・シロツメクサで指輪づくりを楽しんでいただきました。
○　虫のきもち たんけん：虫が少なかったが、クマバチに出会えたのでよかった。
○　ドングリの赤ちゃんさがし：3種類のドングリ（スダジイ・シラカシ・クヌギ）の現在の形や大きさを観察してもらい、用意したドングリの見本を活用して説明しました。「秋にはドングリを拾いに来たい」と言う子どもがいました。
○　おい たんけん：「クサギの葉の匂いに名前をつけると何かな？」の問いに、炊きたてご飯の木、ラーメンの木、ごま油の木、焼きとおもろこしの木、ふくれ餅（焼いてふくれたお餅の匂いのことかな？）など楽しいネーミングがありました。
○　いきものさがし：大人にも子どもにも大人気のポイント。この日は、バッタ類が多く親子で虫取りに夢中。参加者は楽しかったと大喜びでした。また友の会皆さんから「虫の名前をたくさん教えていただき、勉強になりました」との言葉もあり。
○　たんぼクイズ：はざがけの稲わらでお米ができるまでを具体的に説明、手作りのナルコを鳴らし、涼しさを醸し出していた
○　ハスたんけん：ハスの茎や、ハスの下がどうなってるのか？
ハスの繊維や美味しいレンコンなどの話しに興味を示していた。
○　ダンゴムシ レース：みんなが良く知っている人気の虫。楽しんでいた。

参加者は、家族連れが多く、お父さんが目立っていました。おみやげの「ドンちゃん・グリちゃんシール」は大人気で、笑顔いっぱいでした。イベントは無事終了。公園には、飛び交うトンボやチョウ、セミの鳴き声が増え台風とともに真夏到来の感じでした。

ドングリの赤ちゃんさがし